

事業所名

放課後等デイサービス
エクシヴ益田乙吉事業所

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

6 日

法人（事業所）理念		<p>○一人ひとりの価値観や個性を尊重し、生まれ育った地域でコミュニケーションを大切にしながら寄り添い支える福祉サービスの提供に努めます。</p> <p>○障がいの有無にかかわらず、全ての子供たちに平等な発達の機会を提供し、また、そのご家族も休養を取ることができ、精神的ケアを受け、安心して就労することができる地域づくりを目指します。</p> <p>○職員のワークライフバランスを大切に安定した事業運営を進め、地域雇用に貢献します。</p>							
支援方針		<p>○一人一人の特性を理解し、個性に応じた療育と支援を行っています。「自信をもって 社会に出ていく力をつける」を目標にしています。異年齢集団での活動が、子供たちにとっては、社会生活の第1歩となります。自分の良さ、友達の良さに気づき、認め合える集団での活動がそのまま社会に出ていく力になるものと考えています。</p>							
営業時間		平日	9 時	0 分	18 時	0 分	送迎実施の有無	○あり なし	
		学校休業日	9 時	0 分	18 時	0 分			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<p>○来所時に健康観察を行い、児童の心身にわかりがなしか確認します。</p> <p>○来退所時に身辺整理（荷物の整理や提出物の管理）を手順表を用いるなどして自分自身で行うことで、準備を自分で行うことが習慣化できるようにします。</p> <p>○整理整頓が身につくよう、おもちゃ箱には物品ごとに片付ける場所を分かるようにしておくことで、片付けやすい環境を整えます。</p> <p>○1日の流れや外出時などの説明においては視覚支援を活用するなど、障害特性に配慮し、児童の不安を軽減し、活動に参加しやすい環境を整えます。</p> <p>○経口摂取が難しい困難な場合は胃ろうより滴下注入を看護師が行います。</p> <p>○装具が必要な児童には、装着時に良肢位の保持を行うと共に転倒の予防、装着の練習を行います。</p>							
	運動・感覚	<p>○体を動かす活動やサーキットトレーニング、ダンスなどの活動を通して、視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分活用して、身体機能の維持、向上を図ります。</p> <p>○運動療育や音楽療法の活動では外部講師による専門的な内容で行います。</p> <p>○個別・集団活動の中で、椅子や机を用いて正しく座る姿勢の習得を行います。</p>							
	認知・行動	<p>○時期に合った行事やイベントを通して、時制を感じ理解する支援を行っていきます。児童の興味のあるものを探り、より自発的な体験をして達成感が味わえるような取り組みを行っていきます。</p> <p>○物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間などの概念形成を図ることによって、それを認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援します。</p> <p>○認知の特性を踏まえ、スケジュール表などを用いて入ってくる情報を適切に処理し、自ら選択して安全に正しく行動できるよう支援します。認知の偏りなど一人ひとりの特性に配慮します。</p>							
	言語 コミュニケーション	<p>○SSIT（ソーシャル・スキル・トレーニング）の活動を通して、他者の気持ちや意図を理解し、それに応じることや場に応じた適切な行動が習得できるよう支援します。</p> <p>○家庭や学校との連携を図り、個々の児童に合った言葉、もしくは絵カード、ジェスチャーなどの非言語コミュニケーションを用いて相互理解を図っていきます。</p> <p>○集団活動を通して、他者とのやり取りの場を設けます。児童同士でのコミュニケーションが難しい場合には、職員が間に入り支援します。</p>							
	人間関係 社会性	<p>○協同遊び、活動を通じて、役割分担やルール、順番を守るなど、社会性を徐々に身に付けられるよう支援します。</p> <p>○他者との適正な距離感を把握できるように、個々に応じた声掛けや視覚支援を適宜行うことで支援します。</p> <p>○集団に参加するための仕方やルールを理解し、児童の希望に応じて仲間づくりを支援します。</p> <p>○地域との関わりやボランティア活動を通して、他者とのコミュニケーションを図り、社会に必要な存在であると感じられる機会を作ります。</p>							
家族支援		<p>日々の連絡ノートや電話、SNS、送迎時などで情報共有を行います。また、定期的に保護者と面談を行い、相談援助をしています。</p> <p>保護者の就労・長期休暇・緊急時等の預かりニーズに対して、通常の療育時間とは異なる支援時間、延長支援を行っています。</p>				移行支援		<p>ライフステージの切替えを見据え、将来的な移行に向けた準備をしていきます。児童の状態や保護者の意向確認、状況共有を行い、他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。</p> <p>移行先との支援方針・支援内容の共有や、児童の状態、親の意向・支援方法のについて伝達・連携を行います。</p>	
地域支援・地域連携		<p>学校や相談支援専門員、SSW(スクールソーシャルワーカー)など様々な立場の方との連携を行い、本人支援の一層の充実を図り、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援します。</p> <p>地域の公共施設等を利用することで、地域資源の価値について伝えます。</p>				職員の質の向上		<p>新入職員への基礎研修、常勤職員・パート職員への定期研修、外部研修への参加促進を行っています。</p> <p>研修ではオンライン動画研修を活用し、常勤・パート職員関係なく、気になる内容をすぐ学ぶことができる環境を整えています。</p>	
主な行事等		お花見、避難訓練（水害・火災）、七夕会、ボウリング、夏まつり、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、年越し会、初詣、節分、誕生日会（月1）							